

平成22年度 第14回「教育研究論文・教育実践賞」審査結果一覧

個人の部 (特選 3 入選 5 佳作 8 応募数 125)

特選

教育会	学校名/氏名	タイトル
上小	田中小学校 山浦 光雄	地域素材の教材化への道すじ ～東御市の名所海野宿を歩いて～
下伊那	喬木第二小学校 安富和子	子ども達に“よく噛む食習慣”を身につけさせたい！そんな思いで開発した咀嚼回数 カウント装置「かみかみセンサー」
安曇野	堀金小学校 草間信一	子どもが語る「学級づくり」のヒント

入選

教育会	学校名/氏名	タイトル
佐久	岩村田小学校 篠原紀子	私を変えてくれたヤギたち
諏訪	小井川小学校 藤森理恵	諏訪湖の厄介者、外来魚を通して諏訪湖を考える
更埴	坂城小学校 桑原文彦	生活科の授業の中から見えてきたもの ～生活科の授業を楽しむための教師のあり方～
飯水	戸狩小学校 鈴木崇晃	子どもとともに創り出す『総合的な学習の時間』によって、教師は何を学んでいくのか ～そば作り体験が「挑戦」へと変わる時、見えてきたこと～
長水	戸隠小学校 塩原孝茂	夢を実現していく総合的な学習の時間 —小学校3学年「たつみ池わくわく遠足」を通して—

佳作

教育会	学校名/氏名	タイトル
上小	北御牧小学校 茨木 信行	理科クラブによるオオルリシジミの飼育と保護活動
上伊那	伊那小学校 中谷弥哲	私たちの目指す「明組焼き」 ～自分たちの土を大切にして焼き物づくりに挑戦する子どもたち～
上伊那	箕輪中学校 小柳有希	Bem vindo parava a classe Japonesa! <ようこそ日本語教室へ> ～箕輪中学校 日本語教室の取り組み～
木曽	南木曾小学校 田中聡	総合的な学習の時間における観光を軸にした学習の実践 『ふるさとを観光しよう～妻籠宿から東京へ～』
塩筑	洗馬小学校 波多腰みつる	地域素材を生かした学習の可能性
北安	松川中学校 柳澤誠	「運動の楽しさをつくり出す力」が高まる授業の創造
上高井	豊洲小学校 臼井由美子	子どもたちが自ら動きだし、ダンスの楽しさを深めるための授業づくりの研究 ～ボールルームダンスの授業化実践について～
松本	筑摩野中学校 藤松隆雄	組織で取り組む生徒指導 ～大規模校における生徒指導体制の確立を目指して～

応募総数 185 篇 (個人の部 125 篇 / グループの部 60 篇)

グループの部 (特選 2 入選 3 佳作 6 応募数 60)

特選

教育会	学校名/グループ名	タイトル
下伊那	浜井場小学校 研究推進	思考・活用・表現の力を育てる『浜小ドリル』 ～ドリルシステムが子どもの算数的活動への意欲を高める～
更埴	埴生小学校 不登校対 応研究グループ	新たな不登校児童をつくらないための支援 ～市街地大規模小学校での実践から～

入選

教育会	学校名/グループ名	タイトル
上伊那	川島小学校 図画工作 研究グループ	自己表現が苦手なMさんが心開いて取り組む図工学習を求めて
北安	安曇養護学校 自立活 動支援グループ	自立活動課題を活用した自立活動の指導方法改善の取り組み
長水	中条保小中学校 健やかな 心と体プロジェクト委員会	子どもたちの生活習慣づくりを地域全体で取り組む

佳作

教育会	学校名/グループ名	タイトル
諏訪	永明小学校 総合的な 学習の時間研究部会	ひとつかかわり合いながら、自分の見方、考え方をひろげ、深めていく総合的な学習の時間 ～「きゅう食で食べてもらいたい ぼくたちわたしたちの野さい」の実践から～
上伊那	美篤小学校 特別支援 教育研究グループ	「個別の指導計画」を活かした授業づくり・生活づくり
北安	小谷小学校 算数研究グループ	「式の表現と読み」における指導に関する研究 —小学校5学年 友の考えから学び合う面積の学習—
上高井	栗ガ丘小学校 外国語活動	今、小学校外国語活動の授業に必要なこと ～『必要感』と『コミュニケーション活動をする楽しさ』をもたせる～
中野下高井	科野小学校 健康教育 研究グループ	自分を見つめ直し、自分の健康に関心を持って、健康的な生活を送ろうとする子ども の育成はどうあったらよいか ～外遊びからのアプローチ～
松本	波田小学校 生活科研究部会	『人』とともに、学びを深める生活科